

発注企業動向調査結果

-2021.01-

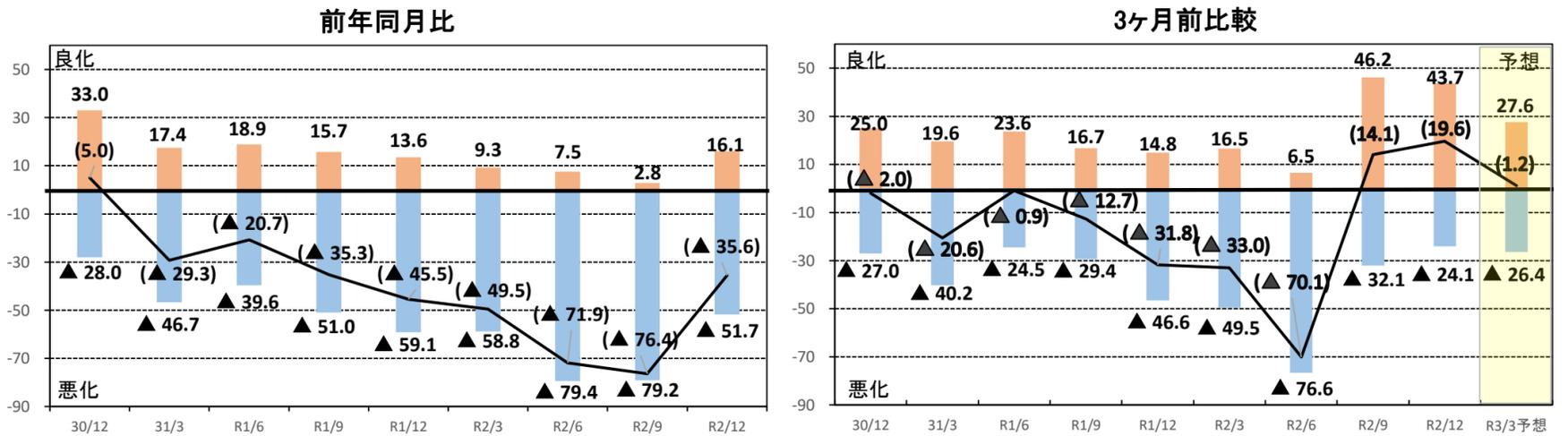
- 調査時点 令和2年12月調査(令和2年12月末時点)
- 対象企業 150社
- 調査時期 4半期毎(3、6、9、12月末時点)
- 回答企業87社(回答率:58.00%)

<業種内訳>

プラスチック	8社
鉄鋼・非鉄	9社
金属製品	4社
一般機械器具	17社
電気機器	22社
輸送用機器	17社
精密機器	5社
縫製	5社
計	87社

DI(Diffusion Index)とは、景気の動きをとらえるための指標であり、良化と回答した企業の割合から、悪化と回答した企業の割合を減じた数値です。

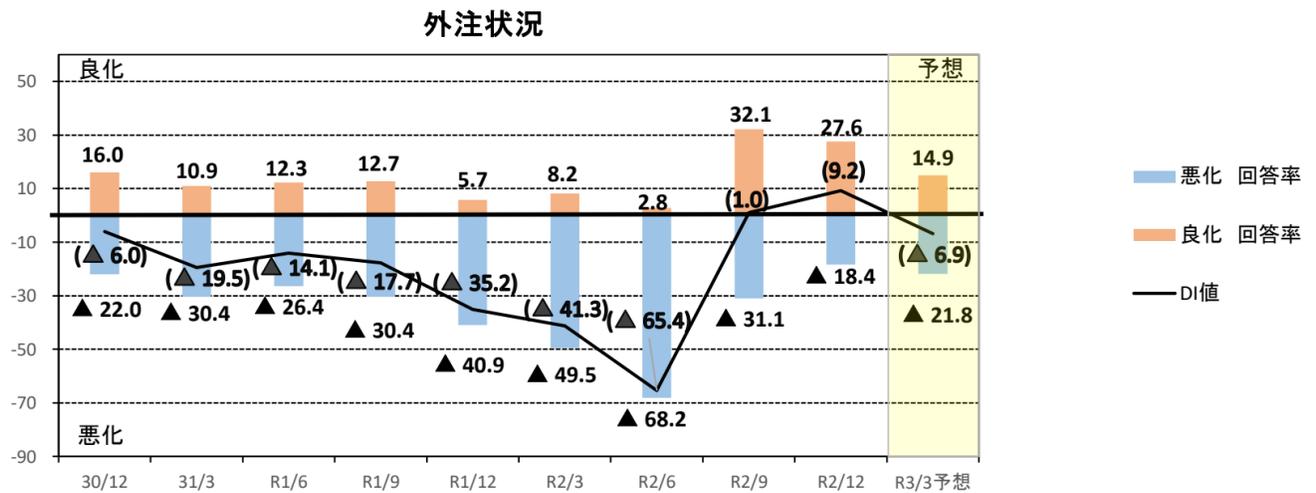
●生産高



	30/12	31/3	R1/6	R1/9	R1/12	R2/3	R2/6	R2/9	R2/12	R3/3予想
前年同月比	5.0	▲ 29.3	▲ 20.7	▲ 35.3	▲ 45.5	▲ 49.5	▲ 71.9	▲ 76.4	▲ 35.6	
3ヶ月前比較	▲ 2.0	▲ 20.6	▲ 0.9	▲ 12.7	▲ 31.8	▲ 33.0	▲ 70.1	14.1	19.6	1.2

■悪化 回答率
■良化 回答率
— DI値

●外注状況



	30/12	31/3	R1/6	R1/9	R1/12	R2/3	R2/6	R2/9	R2/12	R3/3予想
外注状況	▲ 6.0	▲ 19.5	▲ 14.1	▲ 17.7	▲ 35.2	▲ 41.3	▲ 65.4	1.0	9.2	▲ 6.9

■悪化 回答率
■良化 回答率
— DI値

●概要(総合)

- ・生産高(前年同月比)のDIは▲35.6で前回の▲76.4から40.8ポイント増の改善となった。
- ・生産高(3ヶ月前比較)のDIは19.6で前回の14.1から5.5ポイント増の改善となった。
- ・外注状況(3ヶ月前比較)は9.2で前回の1.0から8.2ポイント増の改善となった。
- ・3ヶ月後の予想DIは生産高が1.2で18.4ポイント減の悪化、外注状況が▲6.9で16.1ポイント減の悪化という予想になった。
- ・その他自由意見として、受注減少のため、外注に依頼する案件も減少している。中国向けの受注が減少している。コロナ禍で今後の見通しは不透明である。新製品等の計画が先延ばし状態である。一方で、医療機器関係の受注が増加した。5G通信機器関係が3Q後半より拡大予定であるとの意見が寄せられた。